

成道館通信

平成26年9月
第158号

〒739-1734
広島市安佐北区口田4丁目9-23-303
電話082-841-3389
FAX082-841-3389
<http://seidoukan.net/>



名月や
池をめぐりて
夜もすがら
松尾芭蕉

平成27年度広島県公立高校入学者選抜の実施内容

選抜Ⅱで傾斜配点などを行っている高校

学校名	学科（コース）	傾斜配点などの特色
基町	普通	定員の20%で学力重視 学力検査9：調査書1
国泰寺	普通	傾斜配点 定員の20%で学力重視 数学・英語2倍 学力検査8：調査書2
	理数	傾斜配点 自校作成問題 理科・英語2倍 数学
舟入	普通	傾斜配点 定員の20%で学力重視 数学・英語2倍 学力検査8：調査書2
安古市	普通	定員の15%で学力重視 自校作成問題 学力検査8：調査書2 数学・英語
祇園北	普通	傾斜配点 定員の20%で学力重視 数学・英語1.5倍 学力検査7：調査書3
	理数	傾斜配点 定員の20%で学力重視 数学・理科1.5倍 学力検査7：調査書3
高陽	普通	定員の20%で学力重視 学力検査8：調査書2
高陽東	総合	傾斜配点 定員の20%で学力重視 数学・英語2倍 学力検査7：調査書3
可部	普通	傾斜配点 定員の20%で調査書重視 数学・英語2倍 調査書7：学力3

スマホ使用、長いほど成績低く

文部科学省が全国学力テストとともに行った児童生徒アンケートで、平日に携帯電話やスマートフォンで1時間以上、通話やメール、インターネットをするのは小6で15・1%、中3では47・6%に上がることが分かった。テスト結果と比べると、使用時間が長いほど、成績が低い傾向が出た。

文科省は、回答のうち「携帯やスマホを持っていない」を除いて使用時間と成績を詳細に比較。中3で4時間以上使う生徒は10・8%で、数学Aの平均正答率は55・7%だったが、使用時間30分未満の15・9%の生徒の平均正答率は72・7%だった。

小6でも4時間以上使う生徒の算数Aの平均正答率は66・6%で、30分未満の正答率79・8%とは差が大きく開いた。

新聞読む子、割合は減少も正答率高く 頻度上がるほど成績上昇

児童生徒アンケートでは、新聞を読んでいる割合が、小中学生ともに減少したことが分かった。家庭の新聞離れの影響があるとみられる。だが、新聞を読む頻度とテスト結果を分析したところ、新聞をよく読む子供の方が、平均正答率が高いとの結果が出た。新聞を読むことは学力向上に効果があるといえそうだ。

新聞を読む頻度とテスト結果との関係では、小6国語Bで「読まない」子供の正答率は52・0%だったが、「ほぼ毎日」は62・3%で、頻度が上がるほど成績は上昇。中3国語Bでも「読まない」は49・3%なのに対し、「ほぼ毎日」は57・2%だった。ほかの問題でも傾向は同じだった。

代々木ゼミナール 校舎の約7割を閉鎖

大手予備校の代々木ゼミナールが全国の校舎の7割に当たる20校舎前後を来春にも閉鎖する方針であることが分かった。

代ゼミによると、閉鎖の対象は、仙台、大宮（埼玉県）、横浜、京都、神戸、小倉（福岡県）、熊本の各校舎など。

全国模試は、27年春から東大などの大学別の模試と高校1、2年生対象の模試のみ実施し、そのほかの受験生向け全国模試は廃止。大学入試センター試験の自己採点結果を集計・分析する「センターリサーチ」も27年から中止する。

読書の秋です
お子さんに本を
読ませてください

9月・10月の予定

9月

- 1日 授業開始
- 21・23日 期末試験対策

10月

- 12日 中高進学フェア
- 20日～ 保護者面談